

# 合唱の祭典

指揮 相澤 直人

ピアノ 永易 理恵

合唱 洗足学園音楽大学 声楽コース 専門合唱履修者

2021年12月8日(水) 18:30開演 (18:00開場)

洗足学園 前田ホール

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催 洗足学園音楽大学

◇◇ Program ◇◇

混声合唱とピアノのための「ドイツ歌めぐり」

編曲：名田 綾子

1, どうぶつたちのうた

〈かえるの合唱～ちょうちょう～ぶんぶんぶん～こぎつね〉（ドイツ民謡）

2, 歌の翼に（訳詞：久野 静夫 作曲：F. B. Mendelssohn）

3, ローレライ（訳詞：近藤 朔風 作曲：P. Silcher）

4, 3つの子守唄〈モーツァルト～ブラームス～シューベルト〉（訳詞：近藤 朔風）

5, ゆかいに歩けば（訳詞：保富 康午 作曲：F. W. Moller）

◆ 休憩 ◆

混声合唱とピアノのための「歌は繋いだ手のように」

作詩：みなづきみのり 作曲：名田 綾子

1, 失くしたもの

2, 世界はすべて

3, パレット

4, 森

5, 歌は繋いだ手のように

指揮 相澤 直人

ピアノ 永易 理恵

合唱 洗足学園音楽大学 声楽コース 専門合唱履修者

## ◇◇ Program note ◇◇

### ドイツ歌めぐり

誰もが耳にしたことがあるであろう曲がたくさん散りばめられた楽しい曲集です。様々な曲調が織り交ぜられていて歌っていても、聴いていても最後まで楽しめる曲です。

#### 1 どうぶつたちのうた

日本でも童謡として親しまれているドイツの民謡 4 曲をドイツクラシックの技法を用いて紡がれる曲です。「かえるの合唱」「ちょうちょう」「ぶんぶんぶん」「こぎつね」の 4 曲でたくさんの動物たちが登場する楽しい構成になっています。

#### 2 歌の翼に

伸びやかな三拍子が特徴的なメンデルスゾーン作曲の「歌の翼に」が原曲の曲です。間奏部分はまるで楽器のようにハーモニーを響かせます。

#### 3 ローレライ

心地よい 6 拍子のリズムと 5 拍子のジャズを組み合わせていて少し不安定感のある、曲集の中でも異色な 1 曲です。楽しげで伸びやかだった 1 曲目、2 曲目と違い穏やかではないリズムが楽しめるような曲となっています。

#### 4 3つの子守唄

モーツァルト、ブラームス、シューベルトの誰もが一度は歌ってもらったことがあるであろう子守唄がメドレー形式で構成されています。懐かしさや安心感のある 1 曲です。

#### 5 ゆかいに歩けば

曲集を締め括るのは明るく楽しいマーチです。一緒に歌い出したくなるような楽しげなメロディーが繰り返され盛大にフィナーレを盛り上げる曲です。

## 歌は繋いだ手のように

### 1.失くしたもの

細かく変化する拍子と複雑なハーモニーが聞き所の曲です。練習時はテンポ感を合わせることにとても苦労しました。

### 2.世界はすべて

三連符や付点が多用された軽快なリズムの曲です。人それぞれの「あなた」に向けて歌います。

### 3.パレット

穏やかな旋律が歌詞を引き立てています。楽しそうに聞こえても少し切ない歌詞に耳を傾けてみてください。

### 4.森

他の四曲よりも短い曲ですが、歌詞に込められた感情が頭ひとつ抜けていると思います。

### 5. 歌は繋いだ手のように

絶望と希望、そして開放感に満ちている曲です。今までの曲の中で出てきた単語が使用されており、この組曲の集大成といえる曲だと思います。

この作品は2015年に関西学生混声合唱連盟から委嘱を受けて作曲された曲です。青春の煌めき、若さゆえの悩み、葛藤、絶望、そして希望・・・などをできる限り率直に表現しようと試みました。

1年 筒井 聡子

# 歌は繋いだ手のように

みなづきみのり

## 失くしたもの

(失われる…)

夕焼けの空  
過ぎていく列車  
浜辺に転がるパラソル  
ファインダーに傷痕 (きずあと) だけを残して

(褪せる…消えていく…)

私の心が  
世界の色が  
虹が空に  
紫陽花が雨の記憶に

(遠ざかっていく…)

雲が  
存在が  
大切なものから順番に  
私からあなたが  
海の向こうに船が  
時が

私たちは何かを失いながら生きている  
何かと引き換えに  
忘れ  
捨て  
葬り

それは全てを再び蘇らせるために  
私たちが遥かな循環を生きるために予め定められた  
定理なのだ

夢が  
まばたきが  
呼吸が  
私たちを世界と交わせる

失った一滴のしずくが旅をし やがて雨になって降り注  
ぐように  
失った風景や時間は  
蘇る

いつか  
誰かに  
歌われることによって

## 世界はすべて

鳥は言葉の行方を探して飛んでいる  
あなたが海に向かって叫んだ言葉の行方を

雲は旅人のあとを追っている  
旅するあなたを見守り  
呼びかけに答えられるように

花は恋の数だけ薫っている  
叶わない恋  
叶いそうな恋  
抛り所としての気持ち  
移ろうあなたの気持ちを映して

星は夢のありかを教えている  
目を閉じても  
瞳の奥ににじむように  
あなたにやさしいシグナルを送っている

風は歌っている  
木は奏でている  
雨は思い出を蘇らせている  
音楽のように  
あなたのために

世界は全て  
あなたのために

世界は全て  
あなたと語ろうとして  
世界は全て  
あなたとともにいる

## パレット

涙と微笑み  
寂しさと安らぎ  
明るい声と憂いのある眉  
朝の光と放課後の鐘の音  
夕暮れの音と三日月の灯り

私は混ぜている  
私の心のパレットで  
あなたの色を作るため  
あなたのことを思っているの

あなたのことを描くため  
あなたのことを思っているの

わずかな思い出 小さな夢とが  
私の中で混ざり合う

私は混ぜている  
私の心のパレットで

あなたの色を作るため  
あなたのことを思っているの

あなたのことを描くため  
あなたのことを思っているの

## 森

森は悲しみを呼吸している  
夜の月明かりの下で  
小さく息を潜ませながら  
黒い土に  
日の当たらぬ枝の陰に  
ひたすら悲しみを蓄えて  
夜のこだまに  
紛れ込ませるようにして

森は悲しみを呼吸している

## 歌は繋いだ手のように

やっと見つけた言葉がある  
それは夜明け前に開く睡蓮の花  
岩陰に落ちていた虹色の貝殻  
歩きつかれたあとの木陰

私は気づかなかった  
長い間  
私はたくさんの言葉を持っていたことを  
言葉は虹の架け橋のように  
朝露のように  
光に満ちている

やっと思い出した歌がある  
それは夕暮れ見つけた一番星  
春咲く花の蕾  
手まねきするあなたの微笑み

私は分からなかった  
長い間  
私がたくさんの歌を知っていたことを

夜が明ける  
陽が昇る  
露のプリズムが煌めく  
孤独などなにもなかったかのように  
鳥が飛び立つ

雨があがる  
風が吹く  
憂いなど何もなかったかのように  
虹がかかる

争いなどなかったかのように  
人は人と手を取り合う

探していたものは何だったのか  
それが分からないまま  
人は耳をすます

コーラスが聞こえる  
あの虹の向こうから

私たちは生きている  
繰り返されるこの日々を  
いくつもの挫折を繰り返し  
たくさんの傷を抱えたままで  
たくさんの思いを呻きのように抱えたまま

必ず陽が昇り  
必ず虹がかかるこの世界の上で

言葉は誰かと誰かを結ぶ絆のように  
歌は繋いだ手のように  
あなたから私へ

目を合わす  
手を取る  
息を吸う  
共に歌う  
一連の所作は  
生きていることそのものだ  
さあ  
歌おう  
私たちの歌を

## ◇◇ Profile ◇◇

相澤 直人 (指揮)



東京都出身。東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科に学ぶ。現在、アイザワノーツ合同会社代表、JCDA 日本合唱指揮者協会副理事長、東京都合唱連盟理事。また、東京藝術大学及び洗足学園音楽大学講師、ニューヨーク合唱フェスティバル シニアアドバイザーなどを務める。

指揮者としては、あい混声合唱団、女声合唱団 ゆめの缶詰、AZsingers、Ensemble Flow など多くの合唱団の音楽監督、常任指揮者を務める他、東京六大学混声合唱連盟、早稲田大学グリークラブ、信州大学混声合唱団、神戸大学混声合唱団アポロンなど、客演指揮者としての招聘も多い。2016年及び2019年にはカーネギーホール（ニューヨーク）での演奏も成功を収め、各

種メディアなどで紹介された。特に、古典から現代に至る邦人作品における「ことば」と「音楽」を読み取る演奏に評価を得ており、作曲家やピアニストからの信頼も厚い。

一方、作曲家としても活動中で、多くの作品が出版され愛唱されている。代表曲の「ぜんぶ」がTBSドラマ「表参道高校合唱部！」で使用された他、NHK 全国学校音楽コンクール、東京国際合唱コンクールの課題曲の制作を手掛けるなど、多方面で活躍中。

「たしかな芸術」「曲が喜ぶ演奏」などをモットーとした活動は共感を呼び、全国各地から講習会講師、コンクール審査員などで招聘されている。また、台湾、上海、韓国から演奏家及び講師として招聘されるなど、国内に留まらず活動中。

著書に「合唱エクササイズ アンサンブル編」1～3巻、「合唱エクササイズ ニュアンス編」、「合唱エクササイズ 指揮編」1～2巻（共著）など。

永易 理恵 (ピアノ)



幼少時より、ピアノ、ヴァイオリン、作曲など、幅広く音楽を学び、桐朋女子高等学校音楽科にピアノ専攻で入学。桐朋学園大学音楽学部在学中にドイツへ留学。ドイツ国立ベルリン芸術大学を首席で卒業し、同大学院Konzert Examen 修了。ドイツ国家演奏家資格を取得。

第7回大阪国際音楽コンクールピアノ部門第1位及び理事長賞、第19回市川市文化会館新人演奏会ピアノ部門最優秀賞、第9回長江杯国際音楽コンクールピアノ部門第1位、他、多数の賞を受賞。

2008年つくばサイエンスアカデミー主催のソロリサイタルを皮切りに、日本国内やドイツにて多数のソロリサイタルを、ドイツ、ポーランド、韓国などでも室内楽やデュオコンサートに出演するなど、国内外で活躍している。2015年、2016年にはOTOの会の主催で、帰国記念コンサートを、オペラシティーリサイタルホール及びみなとみらい小ホールで開催、書き下ろしの現代音楽を初演した。また、ベルリン及び秋田県大館市で東日本大震災復興支援チャリティーリサイタル、東京で熊本地震復興支援チャリティーコンサート、東京と洗足学園音楽大学で西日本豪雨災害復興支援チャリティーコンサートを開催するなど、音楽での災害復興支援も積極的に行っている。

帰国後は桐朋卒業生をメンバーとする「音の和」を立ち上げ、0歳から聴ける音楽会を企画運営し、このコンサートのために編曲も担当し好評を得ている。2015年より毎年、韓国での室内楽演奏会「アンサンブル・ベルリアーナ」に出演している。ヴァイオリニストのNagisaとピアノのRieのデュオユニットMusica Reginaとしても活動し、2019年春にCD「piacere」を発売。

これまでにピアノを青柳晋、田部京子、パスカル・ドゥヴァイヨン、村田理夏子、作曲を大家百子の各氏に師事。

現在、韓国・水原のワールドミュージックアカデミー春期講習会ピアノ講師、洗足学園音楽大学ピアノ講師。

◇◇ 洗足学園音楽大学声楽コース 専門合唱履修者 ◇◇

〔Soprano〕

稲葉 みのり	國武 睦子	作間 優奈	櫻井 千春	高津 琴音
新澤 彩香	島井 美緒	松添 あおい	松本 明音	岸 佳那子
高岡 未侑	宮根 千翔	石塚 紫音莉	石井 杏実	岩井 彩実
坂本 えみ	北野 海晴	高村 美友	チン キメイ	中森 優衣
松本 一恵	荒井 葉月	遠藤 香	クエ アリス	齋藤 優花
鈴木 桜子	筒井 聡子			

〔Alto〕

前川 乃慧	安井 円香	山内 雅貴	荒 理緒奈	河村 未奈
齋藤 遥歩	中村 美涼	福田 真桜	雨森 あかね	安藤 雅
小原 清香	伊藤 茜璃	北田 瑞葉	佐藤 菜摘	佐山 菊野
田村 萌羽	中村 文美	原 朱里	榎内 花音	關 華乃 <sup>#</sup>

〔Tenore〕

水田 舜大	佐久間 涼平	川口 宏貴	清水 利浩	齋藤 あいひ
草間 勇貴*	櫻井 亮太*	川尻 文太郎*	勝又 康介*	村田 耕太郎*
渡辺 正親*				

〔Bass〕

菊地 健太	鈴木 諒汰	小山 祥太郎*	田中 哲史*	玉山 彰彦*
戸村 優希*	服部 聖人*	氷見 健一郎*	山口 義生*	

\*…演奏補助要員

#…賛助

〔指導〕 相澤 直人 永易 理恵

〔助手〕 八木澤 知里

〔アカデミックアドバイザー〕 神谷 明美

〔声楽コース アカデミック・プロデューサー〕 塩田 美奈子